

# 第1走者

# 東部会場

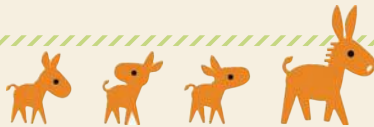


**日時** 平成30年7月1日(日) 午後1時から3時まで

**会場** 鳥取県立図書館 大研修室(2階)



## 講演 「認知症の最新情報」



**講師** 浦上克哉氏 (鳥取大学医学部教授)

## 対談 「認知症になってもだいじょうぶ! そんな社会を創っていきましょう」

**講師** 浦上克哉氏 (鳥取大学医学部教授)  
藤田和子氏 (一般社団法人日本認知症本人ワーキンググループ代表理事)



## 取組報告 「音読教室から見る図書館 における高齢者サービス」

**田村晴夫氏** (鳥取市立中央図書館 館長)

## 参考 【認知症カフェ】

認知症の人やその家族が、  
地域の人や専門家と相互に  
情報を共有し、お互いを理  
解し合う場



## オレンジカフェ (正午から午後1時まで 県立図書館・とりぎん文化会館中庭ゾーン)

**運営** オレンジカフェめぐむ  
(認知症の人と家族の会 鳥取県支部)

12:00 13:00

14:20 14:30 14:45 15:00

## 日程

|                     |    |    |    |    |      |                     |
|---------------------|----|----|----|----|------|---------------------|
| オレンジ<br>カフェ<br>(中庭) | 挨拶 | 講演 | 対談 | 休憩 | 質疑応答 | 鳥取市立<br>図書館<br>取組報告 |
|---------------------|----|----|----|----|------|---------------------|

## 浦上克哉

鳥取大学医学部保健学科生体制御学講座  
環境保健学分野・教授

岡山市生まれ。1983年鳥取大学医学部卒業後、神経内科を専門に携わり2001年より鳥取大学医学部保健学科生体制御学講座・環境保健学分野 教授を務める。日本認知症予防学会理事長、日本老年精神医学会理事、日本認知症学会専門医。アルツハイマー型認知症および関連疾患を専門とし、診断マーカーの開発研究、外来での診察と治療、予防、ケアなど総合的に認知症と取り組む。また、認知症早期発見のためのタッチパネル式コンピューター「物忘れ相談プログラム」などの機器の開発、アロマによる認知症の予防効果の研究、NHK「あさイチ」「チョイス」「きょうの健康」、「たけしの家庭の医学」、「主治医が見つかる診療所」等テレビにも多数出演し、幅広く精力的に啓発活動を行っている。著書多数。近著に『認知症&もの忘れはこれで9割防げる!』(三笠書房、2017年)『運転を続けるための認知症予防』(JAFメディアワークス、2018年)。

## 藤田和子

一般社団法人日本認知症本人  
ワーキンググループ 代表理事

1961年生まれ。  
鳥取市で看護師として、総合病院に7年、個人病院に8年勤務。  
2007年、45歳で若年性アルツハイマー病と診断される。  
2010年、「若年性認知症問題にとりくむ会・クローバー」を設立。(2014年にNPO法人化、現在副理事長)  
2011～2013年、鳥取市差別のない人権尊重の社会づくり協議会委員。  
2014年10月、日本認知症ワーキンググループ設立に参加し、共同代表を務める。  
2017年9年、一般社団法人化し、現職。  
著書に、『認知症になってもだいじょうぶ!そんな社会を創っていきましょう』(徳間書店、2017年)。